

平成26年 死亡災害発生状況（確定）

沖縄労働局

番号	所轄署	型 別	起因物別	業種別	発生時期	年齢	労働者数 (規模別)	発生状況
1	那 覇	はさまれ、 巻き込まれ	その他の動力運搬機	農業	1月下旬	40歳代	1～9	サトウキビ畑で収穫作業をしていた被災者が、バックしてきたハーベスターに轢かれたもの。
2	那 覇	はさまれ、 巻き込まれ	コンベア	その他の土石製品製造業	2月上旬	60歳代	10～29	砂等を運ぶベルトコンベアの台座交換作業を行っていた被災者が、ベルトコンベアと原料引出しゲートの間に挟まれたもの。
3	八重山	その他	起因物なし	警備業	2月中旬	60歳代	1～9	夜勤警備業務において、机の下でうつぶせの状態で見つかったもの。死因は脳出血。
4	名 護	はさまれ、 巻き込まれ	高所作業車	電気通信工事業	2月中旬	50歳代	30～49	高所作業車のアウトリガーを格納中、被災者がアウトリガーと車体との間に頭部を挟まれたもの。
5	那 覇	切れ、こすれ	丸のこ盤	港湾海岸工事業	2月中旬	60歳代	10～29	側溝工事に用いるベニヤ板を携帯用丸のこ盤で切断していたところ、丸のこの歯で右太ももを切りつけたもの。
6	沖 縄	激突され	掘削用機械	その他の土木工事業	4月中旬	40歳代	1～9	ヤード内で再生材をドラグショベルを使用してトラックの荷台に載せる作業をおこなっていたところ、斜面になっていたためドラグショベルが転倒してトラック運転室にバケットが激突し、運転席にいた被災者が挟まれたもの。
7	八重山	激突され	その他の環境等	畜産業	8月下旬	60歳代	1～9	牛舎の清掃のため牛小屋に入ったところ、牛が暴れだし、角などで腹部を突かれたもの。
8	八重山	感電	アーク溶接装置	鉄骨・鉄筋コンクリート造 家屋建築工事業	9月上旬	30歳代	1～9	プレハブ造の事務所を組み立てるため、直流アーク溶接機を用いて、高さ1.9メートルの位置にある横梁(C型鋼)を跨いだ状態でさらにその上部に取り付ける横梁の溶接を行っていたところ感電し、地面に墜落したもの。
9	那 覇	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク	ハイヤー・タクシー業	9月上旬	60歳代	30～49	客待ち停車中のタクシーから降りたところ、大型スクーターに激突されたもの。